愛川町社協

われる「ボランティア啓発クイズコ 毎年好評で午前と午後の各1回行

掲示物が楽しい プ紹介コー

, ー」、 「ボラン

楽しいですよ。、

ご参加をお待ちし

特に「福祉のひろば・

わい その

わいスペ 対容は、

ス

は人気があり、

現在、

7団体が登録しており、

それ

って、

活動がより充実、発展することを願

平成元年に設立されました。

団体の連携を図り、ボランティア本協議会は、愛川町のボランティ

本協議会は、

ぞれの良さを発揮

ご覧ください。ています。詳細は、

2 \ 3 \ ^

ジを

しながら活動し

次に主な年間事

業を紹介

します。

第8号 平成26年2月発行

愛川町ボランティア連絡協議会 愛川町角田257番地の1 (町社会福祉協議会内)

**2** 046-285-2111

ボランテ

皆さんこんにちは。 5す。そこで、本協議会の紹、地区回覧でご覧いただい可民の皆さんに知っていたアイア連絡協議会をより、ティア連絡協議会をより

わいわい

10月27日

録音ボランティアグルー 成瀬 光 枝 熊坂 美惠子

あ

愛川レクリエー 平川 マジック愛川 シ 成瀨 加藤 ボ クラブ 秀 嘉 ションクラ 子 治

三澤 彦

32 回愛川町社会福祉 愛川レクリエー 小関 チ 中山 敏 録音ボランティアグル 高木 関戸 香代子 歌 男























大会受賞者 (土)、第 愛川町福祉表彰·福祉功労表彰

姫代子

食生活改善推進団体味彩会

表彰状伝達式



直治

大会受賞者 10月7日(木)、第62 回神奈川県社会福祉

マジック愛川クラブ(ボランティア功労者)会長表彰

徹男

食生活改善推進団体味彩会 齋藤 小田 和子 和子 ションクラブ

愛川レクリエ かえでの会

愛川

町社会福祉協議会表彰·善行者感謝

食生活改善推進団体味彩会

美惠子

枝

今、4人に1人が、5歳以上の高齢者と言わら、4人に1人が、5歳以上の高齢者と言わら、4人に1人が、5歳以上の高齢者達に共を迎えた現在、過去考えたこともないような膨近する年金や健康の問題が、それぞれ、異なる通する年金や健康の問題が、それぞれ、異なるが況であります。個々の抱える課題は様々ですが、地域社会との繋がりや仲間づくりを兼ね、健康という自身の宝物を生かし新しい自分を発見するため、一歩踏み出してみませんか。今回は、スタッフーー歩踏み出してみませんか。今回は、スタッフールを踏み出してみませんか。今回は、スタッフールを踏み出してみませんか。今回は、スタッフールを踏み出してみませんか。今回は、スタッフールを踏み出してみませんか。今回は、スタッフールを踏み出してみませんか。今回は、スタッフールとしてお届けいたしました。

なごみ Ņ K

77777777777777777777777777777777

町 ボランテ 井 ア連絡協議会

ボランティア活動の広がりを求めてボランティアのつどい

祉大会」 議会と共催で行いました。 年で32回を迎え愛川町社会福祉協 で行われる「ふれあい広場」は、 る あ 7 い広場」、 加盟団体がそれぞれのお得意の 協力事業としては、 「模擬店」と盛りだくさんです。」、実行委員や社協スタッフによ ムを用意し、 トボ があります。 11 月 の で遊ぶ 参加者はそれらを 「愛川町社会福 田代運動公園 9 月 の 「遊びコ 本協議会 「ふれ 今

介をい

たします。

だこうと、

おります。

多くの町民の皆さんに知



# ふれあい広場実行委員

体で取り あい らの企画運営もまた楽しいもの 加盟団体ではそれぞれのお得意と また、 ありの楽しいイベントで、 模擬店あり、 人々とのふれ のでれ

ムあり、模擬店あり、人々との順に体験して楽しんでいます。 ゲ 座ったきき出来るレクリエーション

ここで紹介した本協議会全

また一段と充実した楽しいものにか。仲間がいれば、それらの活動がも、自分にあった内容や時間帯でボ動を進めています。町民の皆さんする分野で、日常的にそれぞれの活 なります。仲間との語り合いもまた 組んでいる事業以外に、各

-1-

-4-

第8号 平成26年2月発行 平成26年2月発行



昭和59年に設立されたク ラブで、愛川町文化協会、 愛川町ボランティア連絡協 議会、県央マジック連盟に 加盟しています。毎月2回

の例会で練習したマジックをボランティア活動で皆 さんに披露しています。ハンカチや新聞紙、コップ など身近な物を使ったマジックから、マジック専用の 道具を使ったマジックと会員により十八番がありま

す。また、腹話術や南京玉すだれもお得意としていま す。出演は、観客が20名位から数百名までを対象と して、子ども会行事、自治会行事、小学校や幼稚園の 行事、各種記念行事が多く、最近はデイサービス等で も皆さんにマジックを楽しんでいただいています。平 成25年10月19日には、創立30周年記念・第4回 マジックフェスティバルを愛川町文化会館で行いまし た。会員もご来場の皆さんも楽しめたイベントになりま した。ありがとうございました。お声かけがあればどこ へでも出かけますので、是非呼んでください。そして、 マジックショーを楽しんでください。

クラブの設立より17年、日本語教室、外国籍の 皆さんとの文化の相互理解を深めるための交流 活動をしています。

現在、愛川町には、約 2,000 人の外国籍の 方々が暮らしています。自国に帰った人もいれ ば、日本で家を買い定住を考える人、又新たに 日本に来てがんばろうとしている人、ほんとうに 様々な人々との出会いがあります。



これからも、住民としてお互い様の精神を基本 として、活動を続けてまいります。

町の皆様にも引き続き、御理解と御協力をい ただきます様、宜しくお願い申し上げます。

あシボは、町内で活動して いる男性ボランティアです。 高齢者・障がい者宅・施 設・団体等のお手伝いで は、男の出番がたくさんあり ます。無理せずに「できるこ

とを、できるときに、できる人 が」活動し、楽しく生きがい を持って張りのある生活を送 っています。

# どんなことを お手伝いしてくれるの?

- ・庭木の手入れ、草むしり ・網戸、障子張り替え
- •不用品処理
- ・家具の移動、簡単な修理
- その他ご相談ください。



親睦活動として定例ウォーキ ング、カラオケ、新年会、バ ーベキュー等活発に実施し ています。









# 傾聴ボランティアグループ 「なごみ」



ありがとう! 気をつけて ね! また来てよね! の 声に見送られて、施設を 後にしながら私達は逆に 笑顔と元気をもらっていま

す。 愛川町に傾聴ボランティアグループ 「なご み」が発足してから 6 年目になりました。 会員 18 名で町の高齢者施設・グループホーム・北部病 院で傾聴活動をしています。

## 『傾聴さは

お話相手を求めている人に対して、寄り添いなが ら相手が話したいこと、伝えたいことを否定せず、受 容的・共感的な態度で真摯に"聴く"活動を言いま す。ただ"聞く"のでは無く、"聴く"は「耳」+「目と 心」をフル活動して、注意深く、一生懸命"聴く"こと です。「こちらの"聴き"たいこと」ではなく「話し手が 言いたいこと、伝えたいと願っていること」を思いやり と温かい心で受けとめる特別なコミュニケーション方 法なのです。

ボランティア活動について、広く町民の皆さんに知っていた だき、より多くの方々が、いつでもボランティア活動に参加で きるような"きっかけづくり"を目指しています。

愛川町ボランティア連絡協議会加盟団体の紹介です 連絡先: 社会福祉法人 愛川町社会福祉協議会

☎ 046-285-2111(内線 3793)



いる団体です。





食生活の安全やバランスを取り入れた食事を皆 様にお伝えし、町民の健康づくりをお手伝いした いと頑張っています。

ピンクのエプロンが目印です。

愛川町食生活改善推進団体

食に関する安全を目標にする私達は、食生活改

善推進員として、厚木保健福祉事務所を中心に、

厚木市、海老名市、座間市、愛川町、清川村の5

市町村で成り立つ「あゆみ会」に所属し、活動して

愛川町は「味彩会」の名称で、現在 55 名の会員

がおります。2年に1回開催される町の「養成講

座」を1年間受講し入会していただきます。



日本レクリエーション協 会公認の資格を持った会 員を中心に、昭和54年に 設立されたクラブです。愛 川町レクリエーション協会

や愛川町ボランティア連絡協議会に属し、「レクリ エーションの楽しさを届けよう」を合い言葉にボラ ンティア活動を続けています。主な行事としては、

自主事業の「4月の野草の会」(野草を採って調理し て食べます)、12月「しめ縄飾りを作る会」があり、愛 川町教育委員会委託事業「愛川町レクリエーション スクール(合計 8 回の講座)」は、設立当時から続い ています。また、加盟団体の事業として、9 月の「ふ れあい広場」、「2月のボランティアのつどい」があ り、会員全員で協力参加しています。イベントの企 画運営を得意としますが、地域や各種団体からの 依頼により、レクリエーション指導(ゲームや遊びの 指導)も行っています。どなたでも、会員になれま す。一緒にボランティア活動をしませんか。

## 愛川町録音ボランティアグループ 『かえでの会』

1981年(昭和56年)視覚障がい者を対象に「広 報あいかわ」のテープ録音の発行を目的に発足。 現在 33 年目に入りました。主な活動は、「広報あ いかわ」「お茶の間通信」「社協あいかわ」「議会だ より」等の定期刊行物、「天声人語」「JAだより」「新 聞切抜き帳」の音声化です。また会員の取材など いろいろな話題を録音した「かえで雑誌『虹』」や、 民話・エッセー・短編小説等の「話のポケット」など も自主制作しています。年2回春と秋には読者(視





覚障がい者)との意見交換も兼ねて交流会を行 い、カラオケやバス旅行などを楽しんでいます。デ ジタル時代に対応した CD 版に移行中です。パソ コン操作に詳しい方是非お力添えを!!